## 大伴小だより

夏休み号

富田林市立大伴小学校 校長 釜坂 佳成 富田林市南大伴町一丁目 2 番 20 号

0721-24-3104



## さぁ、夏休みっ~!

## "ガマシ" することの大切さを学んでください。

横ちに持った
質休みがいよいよ
始まりますね。「あんなことしよー」とか、
「こんなことしよー」とか、いろいろ
楽しみですね。
質休みの過ごし方については、担任の先生
やいろいろな先生からお話をしてもらっているでしょうから、
私からはひとつ、みなさんに
宿題を出そうと思います。

それは、

が・ま・ん



「なにかひとつ目標を決めて、そのための"がまん"をちょっとだけしてみよう」です。"がまん"と聞くと、どんなイダージを持ちますか? どちらかというと、きついなぁとか、しんどいなぁとか、いやぁな感じがする言葉かもしれませんね。でも、がまんすること、がまんできることは、みなさんの将来にとって大切な力となります。「もうちょっとゲームしときたいねん」「あいつ、腹立つねん」といった欲求や感情のコントロールをきちんとできるようになって、自分の未来をよくすることにつながるからです。2学期が始まっても、「もうちょっとおしゃべりしたいけど、先生の話をちゃんと聞こう」「眠たいけど、授業に集中しよう」といった心を育てることは、必ず将来の皆さんに役立ちます。

もちろん、暑いのに「水飲むのん、がまんする!」とか「たたかれて痛いけど、がまんする…」とかは間違った"がまん"です。してはいけないがまんです。そこには「目標」がないですからね。「宿題を仕上げるためにそろそろデルビ観るのやめよう」とか、簡単な日常のことでいいので、何か"がまん"することを決めて実行してください。「身体を鍛えるために、眠いけど早起きしてランニングする!」とか難しいことに挑戦しても0 Kですよ~。